

# Book Review Corner

ブックレビューコーナー



## ① 相原茂 著

### 『発音の基礎から学ぶ中国語』

(朝日出版社)

日本語も中国語も漢字を使う言語であり、漢字と意味は共通することも多いですが、発音は大きく異なります。中国語を学習する中で、発音に苦労している人は多いのではないのでしょうか。

本書では、各講で中国語の発音で注意しなければならないポイントが取り上げられ、わかりやすく解説されています。中国語を習得するために役立つ様々な知識や情報を得ることもでき、一読をお勧めします。

821.1-Aih (N.I.)

## ② 田島泰彦、斎藤貴男、山本博 編著

### 『住基ネットと監視社会』

(日本評論社)

導入の是非が問われつつ住基ネットが本格的に稼動し始めました。しかし、今なおその危険性はよく話題となります。もし、住基ネットの情報が不正に漏れたとしたら、その被害は極めて大きいものとなるでしょう。

本書では、日本が監視社会化していくことに対して、住基ネットを中心に批判がされています。個人情報的重要性や日本社会の動向について考えてみましょう。

324.87-Juki (S.I.)

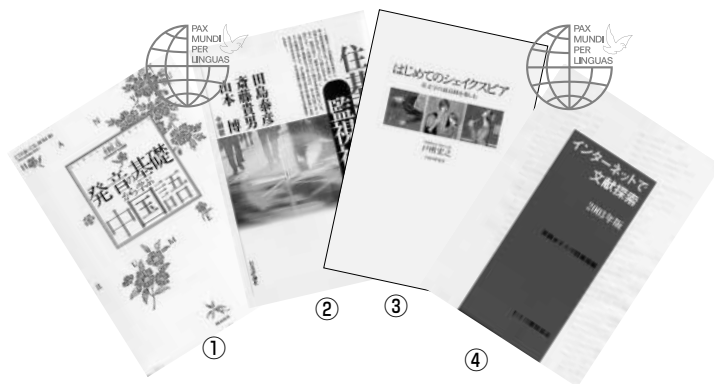
## ③ 戸所宏之 著

### 『はじめてのシェイクスピア』

(PHP研究所)

シェイクスピアと聞いて、何を思い浮かべますか？『ロミオとジュリエット』それとも『ハムレット』でしょうか。本書は「シェイクスピアの楽しみ方」に始まり、シェイクスピア劇の全作品と『ソネット集』を簡潔に紹介しています。単なる紹介にとどまらず、「ことばコトバ言葉」の欄では英文とその訳文が、それ以外にも豊富なコラムがあり、格好のシェイクスピア入門書です。なお、本学図書館にはシェイクスピア・コレクションがありますので、本格的に読んでみようという方は是非ご利用下さい。

932-Tod (T.F.)



## ④ 伊藤民雄 著

### 『インターネットで文献探索

(2003年版)』

(日本図書館協会)

世界中で急速に広まるインターネット。本書では、その玉石混淆の情報の海のなかから有用なもの、とりわけ学術上の調査・研究や情報検索に役立つサイトとデータベースが、メディア別・国別に細かく取り上げられています。情報収集の道を切り開くための良きガイドであり、また国内外の図書館・研究機関や書店等の情報発信の取り組みも知ることができます。

007.5-Ito-2003 (N.T.)